



元気いっぱい！ 夢いっぱい！

菊池っ子だより

vol.68

市内の各小中学校で行われているさまざまな取り組みをピックアップしてご紹介します。

☎ 学校教育課 ☎ 0968(25)7231

菊池南中学校

1月10日 出 前授業で放射線の正しい知識



実際に作業する服「タイベックス」も紹介。日常であまり馴染みのない分野を体験できる貴重な機会となりました

3年生が放射線の出前授業を受けました。県放射線技師会の和田誠次さんと赤星裕司さんを講師で招き、放射線の基礎知識を勉強。実際に測定機でバナナや肥料など身近な物の線量を測定しました。生徒は「医療や生活で放射線は使われ、役立っている。正しい知識を身に付けられた」と話しました。

泗水中学校

1月24日 菊 農の生徒と苗植え



みんなで作業し、高校生との交流もできて、貴重な思い出となりました

毎年恒例の菊池農業高校との合同苗植えを実施。生徒は菊農生からビニールポットの外しかた、土のかけかたなどのアドバイスを受けながらパンジー、ビオラなどを植えました。参加した生徒は「優しく教えてもらい、きれいに植えられた花壇を見て気持ちよかった」と振り返りました。

泗水西小学校

1月14日 バイオリンで音楽の楽しさ学ぶ



去川さんは熊日学生音楽コンクールで熊日大賞を受賞するなど各方面で活躍中。美しい音色に児童は感動していました

生演奏で音楽表現の楽しさに気づいてもらおうと、バイオリンの演奏会を実施しました。講師として昭和音楽大学2年の去川聖奈さん(合志市出身)が登場し、クラシック曲やアニメソングなどを演奏。リクエストした曲の即興演奏や、児童のバイオリン体験も実施しました。

七城小学校

2月4日 働く意義を親から学ぶ



身近な保護者から仕事のやりがいや苦労といった生の声を聞き、児童は真剣に将来の夢を思い描いていました

保護者が児童に自らの職業を紹介する「職業講話」に6年生が参加しました。働く意義や喜びを学び、将来の夢や希望を持つよう毎年実施しており、今回は工務店や看護師といったさまざまな職業に就く5人の保護者が登場。児童は「人の役に立つ仕事がしたい」と目を輝かせました。

花房小学校

2月5日 卒業まで続けた高齢者との交流



卒業する6年生は感謝の気持ちを込め、折り紙のメダルやメッセージ入りの花を贈呈。高齢者も喜んでくれました

花房地区社会福祉協議会の主催で毎月行われる高齢者との交流「花房ふれあいサロン」が開催され、卒業する6年生は最後の参加となりました。サロンは毎月、各学年が工夫をこらしたゲームや歌、踊りなどで交流。今回はビンゴゲームや菊池かるたを行い、思い出に残る会になりました。

